

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市中央区相模原7丁目計画	階数	地上14F
建設地	神奈川県相模原市中央区相模原7丁目269番3外	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	311人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2023年8月3日
敷地面積	2,325 m ²	作成者	株式会社西尾建築設計 一級建築士事務所
建築面積	725 m ²	確認日	2023年8月4日
延床面積	7,778 m ²	確認者	株式会社西尾建築設計 一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
JR横浜線相模原駅より徒歩10分程度の近隣商業地域にある共同住宅	0	
Q1 室内環境 遮音等級(住居部) T-2以上、外皮性能等級4以上	Q2 サービス性能 主要用途の上位3種のうち2種以上にB以上使用、Eは不使用	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 品確法等級4相当	LR2 資源・マテリアル GL工法・二重床の採用	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ =92%、管理車両の駐車施設の確保

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される